

縁石補修 作業手順

	内 容	留 意 事 項	危険性・有害性の洗い出し	重篤度	可能性の 度合	リスク評 価	優先度	リスク低減措置
準備工	<ul style="list-style-type: none"> 作業打ち合わせ(KY活動) 作業内容、人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 埋設物の有無の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 安全品質作業指示書による 指示書の内容確認 日常点検の実施 通信管路図の確認(図面通りの施工か、現地にて確認) 	<ul style="list-style-type: none"> 図面と現地との不整合 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 現地と図面を照し合わせる
既設縁石の撤去	<ul style="list-style-type: none"> 既設縁石の撤去 チッパー等を使用して目地を取り壊し、既設縁石を撤去する チッパー等を使用して床材を取り壊す 	<ul style="list-style-type: none"> 打撃工具を使用する場合は振動障害防止の為に防振手袋を使用し、人員交代をして長時間の連続作業を避ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 打撃工具での振動障害 	3	1	4	Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 日振動曝露量の把握 保護具の着用
発生材の片付け	<ul style="list-style-type: none"> 撤去した縁石等を運搬車両へ積み込む 適宜処理施設へ運搬し適切に処分する 	<ul style="list-style-type: none"> 積み込みの際、手を挟んだり、落下させて足を負傷しないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 手足はさまれ 荷台からの落下 	2	2	4	Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 荷の下ろし先の状況確認
土台の設置	<ul style="list-style-type: none"> 空練りモルタルを敷き均し、高さを調整する 	<ul style="list-style-type: none"> セメントが含まれる材料を取り扱う際は、目や皮膚に付着すると炎症を起こしたりするため、保護具を装備する。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質による健康被害 	3	1	4	Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 保護具着用
縁石設置	<ul style="list-style-type: none"> 縁石を設置する 前後既設縁石と高さ等を合わせる 	<ul style="list-style-type: none"> 連続した縁石の中で部分的に取替を実施する際や最後の1個は、特に手を入れる余地が無いため、吊り具を使用して手を挟まないように注意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 手指はさまれ 重量物持ち上げ時の傷害 	2	3	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 荷の下ろし方の確認
縁石補修	<ul style="list-style-type: none"> 破損箇所の鉄筋の防錆を実施し、モルタルにより表面補修を行う 	<ul style="list-style-type: none"> 表面補修であるため、付着増強剤等の材料を選定使用する セメントが含まれる材料を取り扱う際は、目や皮膚に付着すると炎症を起こしたりするため、保護具を装備する。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質による健康被害 	3	1	4	Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 保護具着用
目地材の設置	<ul style="list-style-type: none"> 縁石設置後に目地間隔を確認した後、モルタルにて目地充填を行う 	<ul style="list-style-type: none"> セメントが含まれる材料を取り扱う際は、目や皮膚に付着すると炎症を起こしたりするため、保護具を装備する。 	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質による健康被害 	3	1	4	Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 保護具着用
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具、機材、余った材料を片付け、最後に竹ぼうきで清掃する。 終礼の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具、材料等忘れ物が無いように確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 荷台の片づけ 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 昇降中に物を持たない

注意事項

- 重量物は、足などへの落下に十分注意をする。
- 埋設物の確認は必ず行い、立ち会い確認を受ける。
- 重量物を持つ場合は、姿勢に充分注意をし無理をしない。
- 化学物質による災害を防止するため、取扱書やSDSにより対処方法を確認しておく。
- 車両移動の際は必ず誘導を実施する。誘導者は特に、停止位置を事前に知っておく必要があり、運転者は特に、誘導者の合図・姿が確認できなくなった時点で速やかに停止する必要がある。
- 縁石の重量は60kg弱につき、取り扱いは2人で行い材料を置く際は枕木等を用いて挟まれ防止を図る。
- セメントを多用するため、粉塵の吸引に注意する。